

# コンサートレポート

## 習志野シニアアンサンブル第3回定期演奏会

去る5月29日(水)習志野市民会館で、習志野シニアアンサンブルは第3回定期演奏会を開催いたしました。昨夜からの大雨が午前中のリハーサルまで残りましたが、入場が始まる頃には晴れ間も出てほっとしました。過去の定演では定員370余名の当ホールが満員になりお断りする事になった事から、定演実行委員会ではその対応について毎回議論になりました。

今回は知人友人を優先し、習志野広報のみとしましたが、ほぼ満席となりました。習志野市長の挨拶から始まり、第一部ではファランドール、チャールダッシュの女王ワルツメドレー他のクラシック。第二部ではタンゴの名曲を4曲。そして第三部では懐かしの映画音楽メドレーとジブリのアニメワールドということで魔女の宅急便や人生のメリーゴーランド他を。第四部では当日が生きていれば81歳の誕生日になる美空ひばりセレクションとして、川の流れのようにを会場の皆さんと一緒に合奏し、アンコールでは指揮者や団員がハチマキや法被を羽織り、お祭りマンボでにぎやかに幕を閉じました。

今回使用したホールは秋には建て替えられ、一回り小さいホールになります。アンケートでは次回も楽しみにしているとの声が多く、第4回は1400余名入る習志野文化ホールを満員にできるようさらに研鑽を積んでいきたいと思っております。

代表 戸塚嘉明



## 「第一回定期演奏会を終えて」

石岡SE 伊藤建司



私たち「石岡シニアアンサンブル」は、4月18日（木）に「第一回定期演奏会」を開催しました。平成28年12月に発足し、2年半後に初めて開いた定期演奏会です。会場は、小美玉市の四季文化館“みの～れ”«森のホール»です。若葉の緑溢れる環境にある、素晴らしいコンサートホールです。大・小の2ホールがあり、音楽サークルの多いこの地域で頻繁にコンサートが催される施設です。当ホールには、1,500万円と言われる「スタインウェイ&サンズ社」製の素晴らしいグランドピアノが設置されて、今回このピアノを使用しての演奏会となりました。このピアノ、「取り扱いは専属係員のみ」の規定があるのに、我々で移動させてるなどして厳しく叱られる一幕もあり、反省です！

演奏会の開催にあたっては、取手・牛久・水戸の各SEより、受付・音響・照明・MCなどのご支援を戴き、深く感謝申し上げます。また指揮の牧野英一先生には、当日まで未熟な我々を熱心にご指導戴きました。天気にも恵まれ暖かな日和で、平日ながら約200名の多数のご来場を戴き、盛会のうちのコンサートとなりました。それでももっと大勢の方々に来て頂くために、週末の土曜日か日曜日の開催が望ましいかとも思いました。

MCを担当戴いた柿本さんのユーモアたっぷりの名司会の下、会場は楽しく・和やかな雰囲気でプログラムが進行しました。合唱曲は4曲で、ボーカルの徳弘さんの澄んだ美声のリードで、皆さんに歌って戴き好評でした。歌って戴く曲を、もう少し多くても良かったかなとの感想です。演奏曲は全18曲で、若干消化不良の部分もあり、演奏録音を後で聞いてみると、不満足な部分が沢山あります。団員には、当日録音のCDを配りました。じっくり聴いて、今後の糧にしていくこうと考えています。一度に20曲近くの曲を仕上げて発表するのは我々にはハードルが高く、消化不良の曲もあり、次回は8~10曲程度で発表会を行うのがベターではないかと感じました。そうなると、他のSEと交互に賛助演奏で応援し合って、一つの演奏会を構成する形式も考えられましょうか。いずれにしても、目標として頑張って来た定期演奏会が終了し、ほっとしています。また改めて選曲し、新しい曲に取組めるのが楽しみで、ワクワクしています。

